

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 事業の状況

定款第4条の定めに従い、次の事業を行った。

(1) 文化財保存修復助成事業

国内文化財の保存修復助成事業として、32都府県教育委員会から推薦のあった62件の中から、33件について助成を行った。

【No. 3、27の事業については、助成決定後辞退の申し出あり】

No.	自治体	事業名		申請者	助成額
		指定	【美術工芸】		円
1	岩手	市	大般若経典保存修復事業	曹源寺	200,000
2	福島	市	旧清水山行法寺大日如来像厨子修理事業	永山 祐三	200,000
3	東京	都	木像釈迦如来坐像(薬師堂安置)修理事業	安養寺	300,000
4	神奈川	市	木造地藏菩薩坐像修理事業	弘濟寺	200,000
5	長野	県	安布知神社本殿及び拝殿絵画修復事業	安布知神社	200,000
6	福井	町	木造阿弥陀如来坐像他4像修理事業	宮留観音講	133,000
7	京都	府	社額「正一位向日大明神」修理事業	向日神社	200,000
8	三重	県	木造阿弥陀如来坐像修理事業	殿村自治会	200,000
9	福岡	県	永照寺「輪蔵」他保存修理事業	永照寺	250,000
10	熊本	県	絹本著色俎板仏修理事業	楽行寺	100,000
11	熊本	県	木造弘法大師坐像修理事業	湯前町下里区	300,000
			小計(11件)		2,283,000
		指定	【建造物】		
12	青森	町	八幡神社社殿修繕事業	八幡神社	300,000
13	宮城	県	祇劫寺本堂修復事業	祇劫寺	250,000
14	山形	県	鳥海月山両所宮随神門保存修理事業	鳥海月山両所宮	400,000
15	茨城	県	逢善寺書院・庫裡屋根葺替等保存修理事業	逢善寺	350,000
16	群馬	県	長楽寺勅使門保存修理事業	長楽寺	300,000
17	埼玉	市	堀兼神社随身門修理事業	堀兼神社	200,000
18	千葉	県	「神野寺本堂」保存整備事業	神野寺	250,000

19	山梨	市	長徳院本堂修理事業	長徳院	250,000
20	新潟	県	佐渡熊野神社能舞台修繕事業	熊野神社	300,000
21	静岡	市	秋葉神社神門建造物保存修理事業	秋葉山本宮秋葉神社	400,000
22	岐阜	県	洲原神社本殿修理事業	洲原神社	200,000
23	滋賀	県	念称寺本堂防災施設等事業(耐震補強工事)	念称寺	300,000
24	大阪	府	男神社本殿 附 末社若宮神社本殿修理事業	男神社	200,000
25	兵庫	県	斑鳩寺庫裏修理事業	斑鳩寺	400,000
26	岡山	県	妙本寺本堂保存修理事業	妙本寺	300,000
27	鳥取	県	高田酒造(高田家住宅及び醸造施設)修理事業	高田 嘉昌	300,000
28	島根	県	永明寺 保存修理事業	覚皇山 永明寺	400,000
29	長崎	市	大念寺鐘楼山門整備事業	大念寺	400,000
30	宮崎	市	日高家住宅修理事業	日高 久	300,000
31	鹿児島	町	勝栗神社本殿修復事業	勝栗神社	350,000
			小 計(20件)		6,150,000
		指定	【有形民俗】		
32	富山	県	八尾町祭礼曳山保存修理事業	八尾町 今町曳山保存会	250,000
			小 計(1件)		250,000
		指定	【その他】		
33	高知	県	貞享元年銘法華経塔修理事業	萬福寺	250,000
			小 計(1件)		250,000
			合 計(33件)		8,933,000

(2) 芸術研究等助成事業

文化財の保存修復及び芸術に関する調査研究、成果の発表、国際交流事業の実施等に対する助成事業として申請のあった17件の中から、8件の事業に助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
	【研究・事業】			円
1	宝生流能楽公演 七葉會「蟬丸」	高橋憲正	公益社団法人宝生会 能楽師(シテ方)	400,000
2	「藝大コレクション展2021 第I期 雅楽特集を中心に」	黒川廣子	東京藝術大学 大学美術館 教授	200,000

3	建築学生ワークショップ明治神宮2021	平沼孝啓	特定非営利活動法人 アートアンドアーキテク トフェスタ代表理事	400,000
4	国宝「信貴山縁起絵巻」現状模写研究	吉村誠司	東京藝術大学 美術学部 教授	300,000
5	山田流箏曲の楽譜の出版	萩岡松韻	東京藝術大学 音楽学部 教授	250,000
6	オーケストラ・プロジェクト2021	国枝春恵	熊本大学 大学院 教授	400,000
7	みろく—終わりの彼方 弥勒の世界—	井上隆史	東京藝術大学 社会連携センター 特任教授	400,000
8	和楽の美～古の花	露木雅弥	東京藝術大学 音楽学部 准教授	400,000
	小 計(8件)			2,750,000
	合 計(8件)			2,750,000

(3) 国際協力事業

文化財の保護及び芸術文化に関する国際的な協力・交流、人材養成事業など申請のあった2件の事業の中から、1件の事業に対して助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
				円
1	トルコ共和国古代遺跡出土遺物、遺構の保存、修復と若手専門家の養成	大村幸弘	(公財)中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所 所長	400,000
	合 計(1件)			400,000

(4) 重点助成事業

① 昭憲皇太后大礼服研究修復復元支援事業

大聖寺門跡所蔵の昭憲皇太后大礼服は、明治時代の西欧化、社会変化、殖産興業などを表象する大礼服であり、現存する最古の昭憲皇太后所用の第一礼装である。貴重な歴史資料であり、近代日本の象徴的遺産として文化財的価値が高い。

経年劣化著しい大礼服の修復、欠失している部分（スカート）の復元のため、令和元年度から令和5年度まで募金を行い昭憲皇太后大礼服の研究・修復・復元事業を実施する。

令和3年度は5年計画の3年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	昭憲皇太后大礼服研究修復復元支援事業 ①トレイン本格修理(金属刺繍の錆除去)	昭憲皇太后大礼服研究修復復元プロジェクト実行委員会	704,000
合計(1件)			704,000

② サールナート（インド）野生司香雪の仏伝壁画保全支援事業

日本画家・野生司香雪は、昭和7年から11年に5年をかけてインドの聖地サールナートの初転法輪寺で仏伝壁画を完成させた。その仏伝壁画は、今では我が国在外の稀有な近代芸術の文化財であり、また日本・インドのみならず世界の人々との日本芸術を介した文化交流の大切な記念碑となっている。

日本画の大壁画も制作から80有余年が経ち、経年劣化が進み剥落が激しく保全措置が必要となり、令和元年度から令和4年度まで募金を行い、仏伝壁画の剥落止め、古写真のデジタル化、壁画デジタル撮影等の保全事業を実施する。

令和3年度は、コロナ禍により壁画保全作業は令和2年度に引き続き中止した。

令和3年7月16日、19日、20日、22日、23日、インド大使館VCC講堂及び展示室において「聖地サールナートの仏伝壁画と野生司香雪」講演会と展覧会を開催した。

③ 尼門跡寺院文化財保存修復支援事業

尼門跡寺院の文化財保存修復事業は、故平山郁夫元理事長が上皇后から依頼を受けて実施しているものであり、平成12年度から開始され平成29年度までに29件の文化財を修復している。

今回の事業は、中世日本研究所（京都）、中世日本研究財団（ニューヨーク）が中心となり、日本だけでなく世界から寄付を募り実施する。

令和3年度は4年計画の2年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	眞如寺蔵無外如大禅尼像他研究修復出版プロジェクト ①無外如大尼坐像、由来額、仏具など美術院修理所にて修復の継続	中世日本研究所 所長 モニカ・ベーテ 宗教法人 眞如寺 代表役員 江上正道	1,627,700
合計(1件)			1,627,700

④ その他（東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業）

例年実施の文化財保存修復助成申請の中には東日本大震災被災文化財の保存修復事業の案件が未だに含まれており、東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業の募金及び残予算もあることから、下記のとおり助成を行った。

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
【美術工芸】					円
1	岩手	県	被災絵図資料安定化処理及び修理事業	陸前高田市長	7,000,000
			小計(1件)		7,000,000
【建造物】					円
1	岩手	県	鶴住居観音堂復旧事業	小山 士	1,500,000
			小計(1件)		1,500,000
合計(2件)					8,500,000

⑤ その他（熊本地震被災文化財救援・復旧支援事業）

例年実施の文化財保存修復助成申請の中には熊本地震被災文化財の保存修復事業の案件が未だに含まれており、熊本地震被災文化財復旧支援事業の募金及び残予算もあることから、下記のとおり助成を行った。

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
【美術工芸】					円
1	熊本	未	田中憲一被災作品《骸B》及び《海の部分B》保存修復事業	熊本地震田中憲一の画を救う会	400,000
			小計(1件)		400,000
【建造物】					円
1	熊本	未	正教寺本堂と庫裡の渡り廊下修理事業	正教寺	300,000
			小計(1件)		300,000
合計(2件)					700,000

(5) シンポジウム等の開催事業、その他普及広報活動

文化財の保護及び芸術振興に関する啓蒙活動、国際交流、広報活動として広報誌の発行、文化交流フォーラムの開催、その他普及広報活動に関連し次の事業を行った。

① 広報誌「絲綢之路」の発行

第96号(2021-夏) 令和 3年 6月25日発行

第97号(2021-秋) 令和 3年10月25日発行

第98号(2022-新春) 令和 4年 1月25日発行

発行部数：各2,000部

配布先：都道府県教育委員会、美術館・博物館、文化財研究機関、芸術系大学
新聞社、支援者、賛助会員、理事・評議員、その他関係者に配布

② 日中韓文化交流フォーラムの開催

【コロナ禍により開催中止・再度1年延期】

③ 「第25回妙高夏の芸術学校」の共催

【コロナ禍により開催中止】

④ 第71回社会を明るくする運動「～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」に協力

主催：“社会を明るくする運動”中央推進委員会他

⑤ 講演会・シンポジウム・展覧会等の後援

ア) インド独立75周年及び日印国交樹立70周年記念事業「聖地サールナートの仏伝壁画と野生司香雪」の講演会と展覧会を後援

会場：インド大使館VCC講堂及びギャラリー

主催：野生司香雪画伯顕彰会

共催：インド大使館

イ) インド独立75周年・日印国交樹立70周年記念「ブッダと白隠禅師展」を後援

会場：インド大使館

主催：ブッダと白隠禅師展実行委員会

共催：インド大使館・白隠宗大本山松蔭寺・日印文化交流ネットワーク

後援：(公財)永青文庫、(公財)日印協会

- ウ) 震災復興支援文化財救済活動チャリティー企画「文化人・芸能人の多才な美術展」2021
(Entertainment Art Exhibition) ～広げよう文化の輪・芸術は地球を救う！展を後援
会 場：品川区O美術館
主 催：特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」、同展実行委員会
後 援：（公財）文化財建造物保存協会、（公社）日本ユネスコ協会連盟
- エ) 令和3年度文化財保存修復を目指す人のための実践コースを後援
主 催：特定非営利活動法人 文化財保存支援機構
共 催：独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館
後 援：川崎市・川崎市市民ミュージアム、（公社）日本博物館協会ほか
- オ) 「第8回アール・パレ展（愛知）」を後援
会 場：安城市埋蔵文化財センター 安城市民ギャラリー
主 催：アール・パレ実行委員会
後 援：I COM（国際博物館会議）日本委員会、東北歴史博物館ほか
- カ) 第15回「文化財保存・修復－読売あをによし賞」を後援
主 催：読売新聞社
後 援：文化庁、大阪府教育委員会、独立行政法人国立文化財機構ほか